

研究会開催通知

(昭和53年9月15日～10月31日)

研究会	日 時	会 場	備 考
イメージ・プロセッシング	9月19日(火) 14:00～17:00	理化学研究所	前号参照
マイクロコンピュータ	9月19日(火) 14:00～17:00	機械振興会館	同上
人工知能と対話技法	9月22日(金) 15:00～17:00	電 総 研	同上
医療情報処理	9月26日(火) 9:00～18:00	農協ホール	同上
医療情報処理	10月11日(水) 14:00～17:00	機械振興会館	下記参照
コンピュータ・ネットワーク	10月13日(金) 13:30～17:00	東北大学	同上

◆ 第21回 医療情報処理研究会

(主査: 開原成允, 代表幹事: 上野晴樹, 佐々木陽, 飯坂譲二, 稲田 紘)

日 時 昭和53年10月11日(水) 午後2時～5時

会 場 機械振興会館 地下2階ホール

[東京都港区芝公園3-5-8, 地下鉄: 日比谷線神谷町, 都営1号線大門, 都営6号線御成門下車, 国電: 浜松町下車, バス: 新橋一渋谷線東京タワー, 等々力一東京八重洲口線飯倉1丁目下車, Tel. 03(434)8211]

議 題 (1) Development of Medical Informatics in Germany as a Science and Subject of Teaching Programs P. L. Reichertz (ハノーバー医科大)

[概要] 西ドイツの医療情報学の発展と大学における医療情報学の教育について述べる。

(2) Tendency of Research on Medical Informatics in the World

J. Roukeus (サゾグ財団)

[概要] 主要先進国における医療情報学に関する研究の最近の話題と動向について述べる。

◆ 第17回 コンピュータ・ネットワーク研究会

(主査: 高島堅助, 代表幹事: 苗村憲司)

日 時 昭和53年10月13日(金) 午後1時30分～5時

会 場 東北大学・電気通信研究所 2号館2階大会議室

[宮城県仙台市片平2-1-1 Tel. 0222(27)6200]

議 題 (1) ループネットにおける伝送方式の評価

白鳥則郎, 野口正一(東北大・電気通信研)

[概要] 分散制御型ループネットにおける種々の伝送方式を定量的に評価する。特に、レジスタを積極的に挿入する方式について検討する。

(2) 通信制御におけるプロトコルの記述とプログラム化に関する検討

八重樫純樹, 野口正一 (東北大・応用情報学研究センター)

海老原義彦 (筑波大・電子情報学), 川合英俊 (電総研)

〔概要〕 計算機網における通信制御プロトコルを状態遷移図で記述してプログラム化する方式について例をもとに利点, 問題点を明らかにする.

(3) N-1 ネットワークの東大 HOST における RJE, TSS の実現方式

猪瀬 博, 浅野正一郎 (東大・工), 堀田鉄夫, 石坂裕之 (FHL)

萩原亘喬, 野溝文俊 (日立)

〔概要〕 N-1 ネットワークにおける RJE プロトコル及び, NVT プロトコルを東大型計算機センターのシステムで実現した方式を報告する.

(4) 公衆パケット交換網へのユーザ装置の接続について

大友宏樹, 三木康生, 吉江金三郎 (電電・武藏野通研),

中 博道 (日電), 秋山文夫 (日立), 樋口正雄 (富士通), 早野靖雄 (沖電気)

〔概要〕 公衆パケット交換網を利用する計算機システム等の構成及び DDX 所内試験機への接続の実施例とその評価を報告する.

(5) DONA における端末の考え方

松下 温, 山崎晴明, 正田定幸, 辰巳俊文 (沖電気)

〔概要〕 DONA における仮想端末の考え方と公衆パケット網に直接接続される NPT の取扱い方の問題点と解決法を論じる.

(6) DCNA における仮想端末の位置付け, 仮想デバイス, 仮想端末プロトコル等の特徴的事項について述べる.

田島 孝, 葛山善基 (電電・横須賀通研), 加藤善郎 (日電)

小島健志 (日立), 杉原正一 (富士通), 辰巳俊文 (沖電気)

〔概要〕 DCNA における仮想端末の位置付け, 仮想デバイス, 仮想端末プロトコル等の特徴的事項について述べる.

第3回日米コンピュータ会議参加について

サンフランシスコ市で開催される標記日米コンピュータ会議は、いよいよ来月に近づきました。同会議へ参加希望の方でまだ手続をされていない方は、前号本欄の「参加申込書」により、至急お申込みください。

情報処理学会「論文誌」の創刊について

前号本欄で、来年1月より、現在刊行の「情報処理」が、全会員に無料で配布される「情報処理」(月刊)と有料配布される「論文誌」(隔月刊)に分冊発行される旨会告しましたが、次号に申込用紙を添付いたしますので、購読希望の方はお申込みください。